

H28年1月 あゆのこ保育園 保護者アンケートより

～お忙しい中、ご協力頂きありがとうございました～

【☆ 継続して欲しいと思われる園の方針、実践内容、活動、取組等 ☆】

◇保育の方針等

- ・一人一人を尊重して、真摯に接する点。先生方が子どもをからかったり、ニックネームで呼んだりせず、ありのままを受け止めてくれる点。子どもたちがお互いに違いを認めつつすくすく育ち、他の人のことも尊重できるようになると思うので。
- ・子どもの行動を規制せず、子どもの発達を保障する。小さな子どもでも、みなそれぞれ個性があります。それぞれに対して、親身に、こまやかな対応と気配りをして頂けているのは、子どもを預ける親として、とても安心できるので。
- ・子どもの行動を規制せずに、子どもの発達を保障する。「だめ」「いけません」という言葉をなるべく使わずに子ども一人一人の気持ちを尊重している。
- ・だめ、いけませんをできるだけ使わない。子ども達の気持ちを尊重している点がとても好きです。
- ・子どもそれぞれの個性を尊重する、ダメ！と言わない保育。集団生活の中でも、園児一人一人、のびのび過ごせる保育が、快適な環境だと思えるため。
- ・「だめ」「いけません」をできるだけ使わない保育。保育参加の時に見せて頂きましたが、子ども自身がどのように感じたのか、どうすれば良いのかを考え、表現する、行動することを促されていました。とても大変な関わりだと思いますが、自分で考え、自分の思いを伝え、行動する子どもに成長できるのだと感動しました。
- ・「だめ」「いけません」をできるだけ使わずに保育すること。つつい、自分自身が言ってしまうことが多いので、園だよりなどの実践例など読んで、自分も真似していきたいと思っています。
- ・「だめ」「いけない」等の言葉を使わずに保育している所。なぜいけない事なのかを子どもが理解する事は大切なので。
- ・「ダメ」と言わない。入園時より、自分も子どもと接する時に意識していましたが、こちらの意図、気持ち、理由を冷静に伝えることで、お互いに納得して進めるようになってきているかなと思います。ほんの少しですが…
- ・子どもの自主性を尊重してくれる事。最初は、以前通った保育園に比べ製作が少ないな、と思いました。子ども二人ともびのびと楽しんで過ごしている様子がよく分かります。
- ・優しい雰囲気子どもや保護者に接して下さること。余裕の無い毎日ですが、日々の積み重ねが大切です。子どもに毎日、笑顔で愛情を持って接することが何より大切と思いました。
- ・先生方の接し方（子ども達がぶつかり合いをした時の対応など）。パパ、ママが言い合いをした際、いつからか仲裁をしてくれるようになりました(笑)。順番に話を聞いて、共感して、なだめて…なのでビックリ。いつも先生方が丁寧に対応してくれていることが自然と身に付いているんだなあ…ありがとうございます。

- ・子どもの発達に合わせた接し方。懇談会で拝見したお買い物のビデオはとても興味深かったです。その場に居たら途中で声をかけたくなる場面が多々ありましたが、最後まで見守り、子ども達に考えさせる時間を十分に話し合いをさせてくださっている様子を見て、日々、大切に保育してくださっているのだと心から安心しました。
- ・子どもとの関わり方。子ども同士でのやりとり、家での子どもの話から…子どもの気持ちを尊重しながら関わりを持って頂いているように感じています（相手の話を聞く、自分の気持ちを伝える等…）。
- ・じっくり話を聴いて子どもの気持ちを汲み取る。すごいなと思います。日々の育児に追われて、話を聴かない時もあるので。
- ・常に子どもの気持ちに寄り添って対応して頂いている所。子どもが安心して通っているのがわかるので。
- ・「子ども、親、保育士の互いに負担にならないように」という方針、合理的な所がとても気に入っています。他園では持ち物のサイズ等の決まりがあったり、大変と聞きます。また上記活動等で、写真をプリントアウトしない（＝保育士さんの負担を増やさない）という部分も共感します。
- ・先生方も親も子どもたちも無理をしない。働くママとして大事なことだと思う。
- ・行事は子どもの為のもの。園、子、親の負担を少なく。全くその通りだと思います。他の園では凝っていて厳しくて大変…という話も良く聞くので、入園前によく考えて良かったと思います。
- ・毎日の、一見何気ない一日ずつの活動を、これからも続けて頂きたいです。子ども達が全く嫌がる事無く、楽しんで保育園に行っているのです。それが毎日続いている事こそが先生方が工夫してくださっているお蔭だと思います。
- ・第三者評価の受審。私達には気付かない問題点をプロの目が指摘し、それを職員の方全体で共有し、解決しているのが伝わり、安心につながっています。

◇様々な保育内容

- ・毎月の目標や課題を通して、育児にたずさわってくださる。季節や、流行の病気などに留意し、健やかに、また月齢に応じた運動や遊びを取り入れてくださる。
- ・毎月の保育目標があるところ。家庭でも連動しやすく、一緒に育てている事を実感しやすい。毎月のテーマを、家でもなるべく生かすようにしています。
- ・園便り。その月の振り返り、行っていた事や今月の目標など、わかりやすく書かれています。毎月楽しみにしています。
- ・園で取り込んでいること、すべて継続して欲しい。色々な体験を楽しんでいるから。
- ・実体験を最優先の保育。家で保護者といえるだけではできない事をお友達と色々と体験できることは、とても大切な事だと思います。

- ・子どもたちの興味や関心を示す姿から次々と関連づけた活動へ広げていってくださる所。興味、関心のあることから広がった活動や得た知識は、とても心に残ると思います。家ではなかなかできないので、いつもとてもありがたいと思っています。
 - ・自然と触れ合い、生き物に疑問を持ち、育ててみるどころ（あげはちょう）。子どもから話を聞くだけでワクワクしてしまうので、いくつになっても感動できる心を育てたい。
 - ・体や心が発達する活動をたくさん取り入れて頂いているところです。遊びの中で、身体を鍛える活動が入っていたり、心で考える活動が入っていたりするので、楽しみながら成長できる気がします。
-
- ・毎日のカリキュラム。毎日、色々な遊びが好きな様です。
 - ・様々なカリキュラム。生活の中で起こる事や感じる事を絵本やお話で伝えて、実際に子どもも言ったり教えているのを見て、家でのコミュニケーションにもなると思うので続けて欲しいなと思います。
 - ・カリキュラム。友達や家族、まわりの人達の関わり方に良い経験になっていると思います。
 - ・みんなでやるカリキュラム（演劇、ものづくり、運動会など）。力を合わせることの楽しさ、達成感を覚える。
 - ・カリキュラム。マナーや人を思いやる気持ちなどを学べてすごく良いと思います。
-
- ・季節のお話をしてくださること。他にも、いろいろな事を話してくれる。子どもが「ゆず湯に入ろう！」と言いました。冬至の事もよく覚えて話してくれました。家では忘れていてなかなか教えられないので助かります。
 - ・視聴覚教材利用による楽しい保育。色々な教材で、たくさんの事を体験させるのはとてもいいと思います。今後も継続してほしいです。
 - ・絵本の読み聞かせの充実。本が大好きなので。又、本が好きな子どもに育ててほしいと思います…いつも家でも色々とお話を読んでくれています。
 - ・絵本の読み聞かせ。「三匹のやぎのがらがらどん」の歌を覚え、さらにクラスでヤギについて話し合ったり、絵本から（日常生活）知識を広げていっている点が良いから。
 - ・お遊戯でたくさん楽しい歌をうたう。家でいつも、いろいろな歌を手をつけて楽しそうに歌ってくれているのを見ていて、親の私もほほえましいです。
 - ・ア) 色水あそび。イ) 氷あそび。ア)は、色を混ぜたりして、イ)は溶ける過程や、中のお花を取ったりして五感が刺激されるから。
 - ・お店屋さんごっこや皆で遊べる遊びや、お散歩。手をつないだり、順番、ルールを理解することによって協調性が身に付くと思うから。
 - ・他の組の子との関わり。年の違うお友達と関わる事で自分は「お姉さん」自分よりも「小さなお友達」の自覚が生まれたように思います。
 - ・工作など。お迎えなど行った時、廊下に飾ってあると成長をととても感じられるので。

◇戸外活動、運動

- ・戸外活動を中心にした感動とてごたえのある保育。戸外活動を通して様々な発見をし、身体で感じとり、元気にのびのびと遊んで欲しい。
- ・外活動を中心にした感動とてごたえのある保育。外遊びや体験活動は、幼児期にひらがなや数字の学習よりも大切では？と自身が考えるため。
- ・普段なかなか公園などに連れて行く事ができないので、外で元気いっぱい遊んでいる姿を見ると、とても嬉しいです！
- ・たくさんのどんぐり、葉など本当に嬉しそうにお土産を家で見せてくれます。保育園での姿がわかり本人の成長がわかります。
- ・いつも楽しみにしています。少し遠い所への散歩、虫など興味を持って自然に触れ合うことができる。
- ・戸外活動。外でたくさん身体を動かす事、四季を感じる事で感性も刺激されている子どもの姿を感じているので…。
- ・戸外活動。外でよく遊んで色々な事を子どもは発見しています。よく子どもが教えてくれます。
- ・季節の変化や自然に触れる、たくさんの発見があると思うので…。子どもが外へ出るのが好きなので、これからもお願いしたいです。
- ・季節ごとのお花や、外での発見はもちろん自分の目でたくさんの刺激を受け、体力もつくようになりました。
- ・自然との触れ合い（芋掘り、自然観察など）。科学する力は大事だから。
- ・散歩やお芋掘り e t c。自然や土と触れ合うことをさせたい。
- ・園庭や散歩など外遊びは、積極的に継続してほしい。広い園庭や散歩しやすい環境であると思うため。
- ・虫や植物、生き物、自然と触れ合う機会をつくっている点。家庭でなかなか機会を作れないので。
- ・科学する心、自然と触れ合う時間を大切にする。お蔭様で虫好きになり、興味の幅が増えたため。
- ・科学する心。団体行動で体験できる、発見や感動は家族で体験する事とはまた違うので、良い経験になっていると思う。一緒に遊んでいる時に、気付かされる事がある（虫や月、鳥、花の話をよく話してくれるようになりました）。
- ・外活動、科学する力を育てる活動や食育。家庭ではなかなか意図的に外活動を行うことが難しいです。保育園でやったことなど、子どもから聞くと自然に触れたり様々なことを探求することがとても大切だと思います。
- ・散歩。普段、行けない所に散歩に出て、色々な物に触れられるから。
- ・お散歩。自然や季節を感じて交通ルールも覚えていけると思います。
- ・園外での、活動（散歩）。外で遊ぶことを通じて色々なことを学んでいるため。特に自然に触れたり神社に通うのを楽しそうにしています。

- ・園庭で良く遊ばせてもらえる。上の子が通園していた頃よりも、園庭遊びが増えているので、毎日たくさん外遊びができていて、子どもが毎日楽しそうに話してくれる。
 - ・園庭での活動や散歩。保育園で楽しかったことを聞くと、外で遊んだ話が多いので。
 - ・園庭。様々な遊具で遊ぶ事で、その中でも自分が好き、得意な物を見つけているように感じました。
 - ・園庭遊びやホール遊びなど体を動かす機会を多く作ってくださる所。体を動かす遊びをさせたいと思うものの帰宅後や休日に十分な時間をとることができないので。
 - ・外遊び。室内とは違い、広い環境の中で友達と遊び、楽しい事、難しい事、思うように行かない事等を体験、経験して欲しい。
 - ・朝の園庭での活動。外で遊ぶことが習慣付けできる。
 - ・散歩、遠足。外で遊ぶ楽しさを覚える。
 - ・午前中だけでなく後々からの外遊び。疲れるのか寝つきがとてもいいです。
 - ・夕方の外遊び。しっかり体を動かし、夜の眠りが良いと思います。
 - ・外遊び。三輪車や鉄棒、おままごとなどできることが増えたとし、「外遊びが好き」という気持ちが育っているから。
 - ・散歩、収穫体験、プール、フットサルなど。きちんとルール（注意など）を先生方に教わり、みんなで行うことで楽しむことも様々な発見や体験もできる。子どもがいつも嬉しそうに予定表を見ています。
-
- ・フットサル。大変楽しみにしている。
 - ・フットサル。隣にグラウンドがあるし、教えてくれる人がいるので。先生以外の人達と交流がたくさんあるのはいいことだと思います。
 - ・フットサル。ルールを守りながら運動することが、ただ遊んでいるより良いから。
 - ・自然との触れ合いや身体遊び（フットサル、運動等）。1年前よりも、子ども達が色々な事ができるようになりました。これは家だけでなく、保育園での活動のおかげです！これからも色々体験して行って欲しいと思います。
-
- ・乳幼児の運動遊び。日常生活ではなかなかできない運動、身体の動きをすることで、成長に驚く事が何度もありました。安全な方法で、しっかり指導してもらえるのも良い所だと思います。
 - ・運動遊び。帰りに見せてくれるジャンプ、鬼ごっこをしている時の走るスピードなど、気持ちや勢いに任せてではなく、慎重に行動している所は保育園で学んでいるのかなと思い、良いと思った。
 - ・年齢に応じた運動能力の為の活動。普段、運動する時間がない為、伸ばしてほしい。

◇食育

- ・食べる事、食物の大切さを知る事が出来ると思うので。
- ・少しずつ、食のバリエーションが増えていきます。
- ・食事のマナーを学ぶ。食材に興味を持ち好き嫌いが減る。
- ・食事を楽しむ。さくらんぼ→いちご→りんごと進級し、「楽しく食事をする」姿を感じられています。迎えの時に「今日、〇〇食べられたよ！」と色々話をしてくれます。
- ・「頑張ったシール」。苦手な物を食べる、お片付けをするなど、目に見える達成感があり良かった。
- ・食育。子どもたちがいつの間にやら、野菜や魚の栄養について知って好き嫌いが減った。
- ・野菜を育てる、お芋掘りからクッキング。給食を食べる際の「食べきれる分の相談」、食べた後の「全部食べた」「苦手な物に挑戦した」のカードを自分で貼る取組。食わず嫌いの子どもに少しでも興味がわくようなきっかけをたくさん頂きました。
- ・野菜の栽培などを通して食への関心を高められるのがありがたいです。
- ・野菜収穫をして料理。食べ物がどうやって作られているか、体ができるのも食べ物が大事と感じてほしいです。
- ・収穫したお野菜や果物を子どもたちが調理する事。
- ・料理。食事やお手伝いに興味をもってくれる。
- ・園庭でトマトやナスなどを育てて、給食に取り入れれたり、活動の時間の料理に取り入れれたりすること。自分たちで育てたものなら食べてみようという気持ちになり、好き嫌いも減らせると思うので。
- ・栽培をして、どのようにつくられるか、作ったもの、食材を大切に思う思いが生まれる。
- ・園内菜園、畑作業。嫌いな野菜でも身近に感じ、食べられる様になるから。芋掘りもたのしい！
- ・野菜の栽培、収穫、調理の手伝いなど食育。自然や食物に興味を持たせて、日々の給食の時に話題にして食べさせてくれる取組みが素晴らしいです。家でも「この野菜にはこんな栄養があるって先生が言ってた」とよく話しながら食べてくれています。
- ・食育。興味を持って食べてくれる。
- ・給食バイキングや園の近くの芋掘りやキウイの収穫、子ども達が楽しく食べ物と触れ合う事で、少しでも食べようと興味を持ったり、自分で盛り付けたから食べる！という声も聴けて良いと思いました。
- ・給食。栄養バランスなど、上手にできる自信がないので。

◇セカンドステップ

- ・楽しそうにしている。
- ・気持ち、感情の勉強ができるから。
- ・人の気持ちがわかるようになる。
- ・みんなの気持ちを理解できる。
- ・実感して、子どもの心にすんと入っていくから。
- ・子どもの考え方に、良いと思うから。
- ・子どもへの説明がしやすくなった。
- ・手を挙げて発言するという力が身に付く。

- ・人前で自分の意見を言える機会を保育園時代から作っていただけること、これからの時代にとっても必要なことだと思うので。
 - ・まだまだ先の事ですが、自信の思い、伝え方は社会に出た際重要になると考えます。
 - ・他人との生活の中で、他人への協調性や理解、相手の気持ちを考える、考えてもらえる、という大切な事だと思う。
 - ・この時期に気持ちと向き合ったりコントロールする事を学ぶことはとても重要だと思っているのでぜひ続けてもらいたいです。
 - ・長い人生の中で、コミュニケーションスキルを体系的に学べる場所はなかなかありません。とても貴重な取り組みだなと実感しています。
 - ・他者との関わり方について学ぶ機会は貴重だと思います。
 - ・お互いを思いやる気持ちが芽生えるため。
 - ・自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちを思いやる手助けになっている。
 - ・集団生活する上で大切な事や人との関わりについて学べて、とても役立つ教育だと思います。
 - ・集団生活を行う上で必要な、自分の気持ち、他人の気持ちに気付き、考える事ができる良い機会だと思います。親子だけでは難しいです。
 - ・親と一緒にいるだけでは分からない、他の子の意見を聞けたり、自分の意見を発言したり、考えさせる事も多いプログラムだと思います。
 - ・子どもから学ぶというのを、感じられて、私自身も気付きの機会となりました。
 - ・「こう言ったら（こうしたら）相手はどんな気持ちになるかな」と、お友達がたくさんいる保育園で学べるのは、子ども自身にとっても考えやすいと思う。我が子だけかもしれませんが、親が伝えると感情的になって反発したりするので…。
 - ・家庭内ではなかなか行えないことなので、自分で考え、お友達の考えを聞いたり、とても良い取り組みだと思います。
 - ・幼児クラスのカリキュラム。相手の気持ちを考えたり、自分だったらどうするのか等、意見を人前で言う事、又、認められる経験をして欲しい。
 - ・相手の立場になって考えたり、気持ちを汲み取る事を皆で意見を出し合って色々な考えがある事に子どもが気付く事ができるので。
 - ・これからですが、一番学んでほしいと思っています。
-
- ・家でも似た事があるとセカンドステップの話をするため（子どもから）。
 - ・「まず落ち着いて」と言ったりすることも出てきて、少しずつ効果を感じています。
 - ・一緒に絵本を見て「この人は悲しい顔してるよね」「この人、怒っているよ」と言う時があります。友達と嬉しい、悲しい、怒りを学ぶのは良い事だなと思いました。
 - ・お友達の気持ちを理解しようとする気持ちや自分の気持ちを言い表す事がとても上手だと思います。
 - ・自分の言葉を相手に伝える、相手の言葉を聞くということは、なかなか難しいと思います。少しずつ、私はこう思ったのと言う子どもになっていると感じる場面が多くなりました。
 - ・家庭でもセカンドステップで教えてもらったことを話してくれたり、まだまだですが、お友達やまわりの大人への対応の参考になっているのではと思います。

- ・上の子（卒園児）がやっていて、人の気持ちを考えたり、良い機会になったため。
- ・上の子（卒園児）が 1 年生の時、担任の先生から「友達の嫌がることはしませんね」とほめられました。保育園時代に他人の気持ちをくみ取る実践ができていたからこそ、伸びた芽だと思います。ぜひ続けてください。
- ・卒園しても子どもの記憶に残る活動です。対人関係を築く上で子どもなりに意識するクセがつくように感じます。
- ・習った事がなかなか実践できなくても、知識として残っていて役に立つことがある、と上の子の経験から思ったため。
- ・セカンドステップは、あゆのこ保育園でしか聞いた事がありません。ぜひ園の特徴として子ども達の為に続けていってほしいです。

◇持参の取組

- ・自分のお気に入りのものを持って行けると、保育園行きたくない！って言わなくなるので良いと思います。
- ・朝の出発がスムーズにできて、大変助かります。
- ・朝ぐずっても、好きな玩具を選んでいると気分が落ち着くようです。
- ・危ない物、小さい物、持って行っていいもの、の話をしやすい。小さなぬいぐるみが心の友で、一つ持っているだけでも安心できる。
- ・良くも悪くもありますが、いろんな感情が育つ。
- ・持って行って、友達と見せ合ったりして交流が深まる。
- ・自分の好きなものを友達と共有できる。
- ・登園時に機嫌よくいてくれる。お友達との貸し借りやコンビネーション（連結 etc）などを本人が楽しんでいる。
- ・自分の大事な玩具をたくさんの友達と共有し合うのはいいと思います。借りる側の気持ち、貸す側の気持ちを知っておくのも一つの勉強かなと思いました。
- ・お友達と交換したりして、遊ぶことを子どもが楽しんでいる為。
- ・おもちゃを持って、お友達とのやりとりなどを通して適応力が育まれている。
- ・子どもが持つてるおもちゃとお友達の持つてるおもちゃで合わせて遊べる物もあり、普段なかなかお友達と遊ぶ時間を作れないので、保育園でできれば子どものコミュニケーション力も養えると思うからです。
- ・どんぐり：毎日何を持って行こうか、楽しみに考えています。まだまだ言葉で全てを表現する事が難しい 4 歳児。持って行くものを通して、自分の楽しかった時の気持ちや自慢したい気持ち、大好きな物をアピールしたいのだと思っています。
- ・他の子にどうやってアピールするか、貸し借りのルールを学ぶなど子どもが考えて行動する為。
- ・子どもなりに何を持って誰とどうやって遊ぶかなどを考えて持って行くようになったから。良いと思うので、続けてほしい。
- ・自己管理、自己責任を学べる。
- ・自分のおもちゃを自分で管理することで、管理する事への自覚が出るから。

- ・みかん組になって、持って行くおもちゃを選ぶようになりました。「これを持って行くと自分は嬉しいけど、こっちを持って行くとみんなが喜ぶんだよねー」と言いながら迷う姿から、おもちゃを通じてお友達のことを考えたり、自分で責任を持って決める力が養われ、とてもいいと思っています。いとこ同士で集まる時でも、おもちゃの貸し借りでもめることがほとんどありません。
- ・最初は、何も考えずに選んだり、二つ持って行きたいというものだったのが、徐々に一つだけや友達と遊ぶため、自分が安心したいなど、目的を考えられるようになったため。
- ・自発的に友達と楽しく遊べるものを考えて持って行き、皆で楽しんでいるので、コミュニケーションにもなり、良いと思います。
- ・正直、年長クラス（かりん）では必要ないかとも思います。でも、子どもの成長を一番感じ取れる取組でした。友達関係が分かってくるのも楽しかったです。
- ・初めのころはおもちゃが壊されてしまったりなくしたりが多く、母としてはストレスでしたが、物の管理が少しできるようになってきたので良かったなと思います。
- ・自主性と、相手に貸し与えたり、共同持ち寄りによる創造に感銘を受けてます。
- ・あゆのこさんの特色だと思う。良い人間関係を考えられる、とても良い取組だと思います。
- ・玩具の貸し借りを学ぶきっかけになる。
- ・小学校上がってからの人とぶつかった時など、とても勉強になりそう。
- ・賛否あると思います。そして先生方の負担が増える原因になっていることも申し訳ないと思います。でも、私の息子はずいぶん助けられました。

◇廊下の掲示

- ・園での（子どもの）顔が見れるため。
- ・普段の表情等が観れるため。
- ・成長の様子が観れたり、安心感も得られる。
- ・子ども達の日中の様子がよく分かり、嬉しいです。新しい写真あるかなあ？といつも楽しみにしています。
- ・日中どのように過ごしているのか見れるのは、とても安心。
- ・いつも楽しみにしています。
- ・日常生活の写真の掲示。日頃の活動内容や、どんな様子で遊んでいるのかが伝わってくるので、いつも楽しみにしています。カメラ視線ではないのも◎。
- ・子ども達の楽しそうな様子が伝わってきます。
- ・その日の昼間の写真掲示があると、先生との話ができなくても様子が少し分かる。

◇行事等

- ・保育園の行事を園内で行うこと。子ども達の笑顔を見ると、狭さを忘れず。
- ・クラス懇談会等の行事。多すぎず、少なすぎず、働きながら参加するのにちょうど良い行事の数だと感じています。
- ・クラス懇談会の中で、その年齢の特徴を教えて頂けること。とても参考になります。
- ・夕涼み会。夏らしいイベントなので。

- ・みんなでありがとうの会。毎年、子どもの成長が感じられるため。
- ・ありがとうの会。人前で表現する楽しさ、むずかしさを体験できる。
- ・ありがとうの会や劇の発表会。役決め等の話し合いで譲り合ったり、あきらめなければいけない事もあるのを学べたと思う。本番に向けて皆で一致団結して目標にすすんでるのが良いと思った。
- ・ありがとうの会（3歳以上児）メイキングビデオ上映。発表までの練習風景、役決めなどのドキュメンタリー。イベントとして親が見られるのは一瞬ですが、それまでの子どもたちの友達との関わり、譲り合いなど心の成長を見られ、自分の子や友達の普段知らなかった良い面を見つけることができ、ありがたいなと思います。ぜひ毎回作ってください。
- ・劇の本番が終わった後に、劇ごっこがある。やりたかった役が、人気があったので譲ってあげた&決まった後に他の役を気に入り、生き生きと練習(?)し、願望を口にするので「劇ごっこあるんじゃない?」と言ってあげられます。一度きりではない事に助かりました。
- ・バルーンやよさこい（運動会）。「かりんさんになったらやるんだ!」と、お兄さんお姉さんになる事を楽しみにしている姿がある。
- ・みんなの運動会（かりん組種目）。年長の自覚、成長を見ることができる。
- ・みんなの運動会。毎年毎年、成長を感じられるし、時間も長過ぎず、丁度良いと思います。かりん組のバルーンとリレーの定番も下のクラスのあこがれになって保護者も満足です。
- ・運動会、ありがとうの会などの行事。成長を感じられるし、子どもも成長していくから。
- ・ありがとうの会や運動会、夕涼み会などや保育参加など。大人もとても楽しめるため。
- ・課外活動（お芋掘り、演劇鑑賞など…）。たくさんのを体験するのは良い事だと思うので。
- ・保育参加、運動会などの行事。少し少ないかな、という気もしますが、負担にもならず、行く度に子どもの成長が感じられ、楽しいです。
- ・保育参加。日頃、子どもがどのように過ごしているのかが見れたり、クラスのお友達と触れ合える良い機会です。
- ・保育参加。日々どう過ごしているのかを知れて良かった。
- ・保育参加や個別面談。日頃の子どもの様子を知る事ができるため。
- ・保育参加。子どもが楽しみにしている。親も見られているのは嬉しい。
- ・保育参加。子どもがとても楽しみにしている。
- ・保育参加、給食試食。子どもの普段の様子を見ることができるから。
- ・保育参加。お昼ご飯を食べるまで子どもと一緒にいることができ、どんな毎日を過ごしているのか、見ることができて安心できる。
- ・保育参加。子どもが普段、どのようなことを園で行っているか体験でき、一緒に過ごせるため。
- ・保育参加。お誕生日に「ママと一緒に」が本当に楽しみにしていたから。一番のプレゼントだと思っています!!
- ・保育参加。全て勉強になることばかりで貴重な体験ができる。

◇健康

- ・月一の身体測定。子どもの成長が数字で目に見えて嬉しい。
- ・昼食後の歯ブラシや手洗いの習慣。家でも大切にしている習慣なので、保育園でも同じ習慣は助かります。
- ・健康を守る事についてのカリキュラム。手洗い、歯磨き、鼻かみ etc を行う理由を知り、すすんでいたり本当に助かっています。

◇保護者支援

- ・連絡ノート。一日の子どもの様子、昼寝の時間等が分かってありがたい。
- ・子どもがすくすく育つのに、これは重要だし、ありがたい。
- ・夜間 20 時まで預かって頂ける事。遅くまで預かって頂けるのは大変助かります。
- ・20 時までの保育。仕事上、通勤、遅くなってしまうことが多いので。保育時間が長いと助かります。

◇地域子育て支援

- ・あゆのこ保育園は、様々な事業に取り組んでいて、それも魅力の一つだと思います。様々な保護者の方の力になっていると思う。
- ・病後児保育。就労支援のみでなく、子どもにも少しでも慣れた環境で保育を受けられる。
- ・病後児保育。同じ園にあると安心です。
- ・病後児保育。利用させて頂いてとても助かった。
- ・病後児保育。「保育園を利用する」という事の前で、保護者が仕事を休めないという事情が有るため。
- ・病後児保育、夕食。親が病気の時に突発でも融通をきかせてくれる。誰もサポートがない中で本当に助かっています。
- ・病後児保育。どうしても休めない、そんな日もあります。体調の悪い子を預けるのはとても心配ですが、あゆのこ保育園になら、安心してお願いできます。
- ・特定保育。週 3 回仕事をして息抜き、子どもと過ごす時間も取れてとても良かったです。

◇その他

- ・メール配信。緊急用務や流行病などの発生をリアルタイムに知ることができ、配信内容を保存しやすいため。
- ・避難訓練。災害時の対応をしっかり覚えてきたことに驚き、同時に改めて訓練の大切さを感じました。
- ・湘北短大との連携。色々な人と会う事は、人生の糧であるから。
- ・職員の方々の情報共有がきちんとなされていて、園の方針が浸透していること。どの先生、職員の方とお話ししても、安心して子どもを預けられるという安心感があります。

【☆ 職員の対応等で「嬉しかった！」と思われたこと ☆】

◇子どもへの関わり

- ・児童の最善の利益の保障。先生方がこの方針に立って色々な事象で考えてくださいます。仕事があると、どうしても大人の都合に合わせてしまい、それが当然だと思い込んでしまうのですが、先生の意見を聞くと、子どもにとって何が一番大切かという一番大切な事に立ち返らせてくれます。
- ・いつも我が子に対して、愛情を注いで関わってくださる事。
- ・日々、子どものために考えてくれるので、全て嬉しいです。
- ・子どもに合わせたほめ方には、とても嬉しかったです。
- ・子どもをほめてのせてくれるところ。月齢差で、高月齢の子に圧倒されて「これはできない」と言うことが多かったのですが、例えば「〇〇ができる」と知った時にそれをほめて更に周りの子どもたちも関心を持てるようにうまく伸ばしてくださるが嬉しかったです。先生にたくさんほめて頂き、ずいぶん自信を持てるようになってきて感謝しています。
- ・「はなまるハンコ！！」一番最初にもらったコトを得意げに話してくれた。
- ・習い事を尊重して自信をつけてもらえて良かったです。
- ・子どもの話をよく聞いて、上手に納得させてくれた。
- ・子どもがグズついている時でも、原因を聞いて本人の納得いくように話をしてくれる事。
- ・子どもの話を良く聞いてくれているのがとても嬉しく思います。
- ・子どものことを一人一人ちゃんと覚えて理解してくれている。
- ・親も手を焼くことが多い娘をいつも温かく受け入れて頂き、嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・子どもが登園を嫌がった時期に考案して下さった「がんばったカード」が素晴らしい効果を出してくれました。
- ・毎年、運動会やありがとうの会で緊張して大泣き状態の子どものために、その子が好きなものをテーマにした演目等を考えて下さったこと。
- ・「みんなの運動会」で負けてしまった子どもに、数日後、ある職員の方に「こちらが感動してしまっ」と感情を伝えてくださって、すごく心温まりました！！
- ・いつも笑顔で対応して頂き、感謝しています。
- ・子どもに笑顔で話しかけてくれる事。
- ・退園した時のメッセージカード。

◇登園、適応保育

- ・適応保育での対応。食事もお昼寝も慣れるまで時間がかかり大変だったと思いますが、丁寧に慣らしていただくのでお昼寝初日から寝る事ができました。園長先生はじめ色々な先生から園での様子や心配な事はないか等、声をかけて下さったので安心して預ける事ができました。
- ・下の子が通い始めた時に、馴染めるか心配でしたが、毎日お友達とどのように過ごしていたか教えて頂けて安心しました。
- ・登園時、きちんと子どもを受け入れてくださり、安心して預ける事ができています。

- ・朝お別れの時、グズっている娘をなだめて、引き受けてくださる時。
- ・遅刻をして登園しても快く子どもを受け入れてくれるところ。

◇子どもの様子の報告

- ・お迎えの際に必ずその日の様子を伝えてくださる事。
- ・毎日の報告です。
- ・毎日の子どもの様子を伝えてくれること。
- ・毎日の園での生活の報告。
- ・子どもの日頃の様子を教えてくれるところ。
- ・子どもの様子を細かく教えてもらった時。
- ・子どもの良い面も悪い面も教えて頂けることです。
- ・迎えに行った際に、昼間の様子を先生方から知らせて頂く事があった。
- ・お迎えに行った時、その日一日の様子や、子どもの言動等を教えてくださると、嬉しいです。
- ・いつも、たくさん子どもの様子を知らせて頂いて、ありがとうございます。先生方の接し方をいつも参考にさせて頂いています。
- ・子どもの「こんなことができました」という報告が何よりも嬉しいです。お迎えの時間に間に合わない時も、いつも丁寧に対応してくださりととても助かっています。
- ・日々の保育園での過ごした様子や、頑張ってきた事等を教えてもらった時、嬉しかったです。
- ・毎日の様子を話してもらおうと子どもの成長がわかり、とても嬉しいです。トイレが成功した時も先生と一緒に喜んでくれとても感謝しました。
- ・子どものこまかい変化や、友達との関わりで良かったことを教えてくれたり、たくさんの子どもがいる中でよく見てくださっている。3歳までの生活ノートは宝物にします！！
- ・引き取り時の先生以外でも、別のところで会っても、今日あった事を考えてくれる事。
- ・担当の先生以外の先生からも「今日、こんな事がありましたよ」とか声をかけてもらえて、とても嬉しく、安心できました。
- ・一日の中の子どもの様子を口頭でも伝えて頂けると、すぐに様子を知る事ができて嬉しかったです。
- ・帰りにいつも今日の様子や言動などを手に取るように話して下さるところ。
- ・いつもお迎え時に当日の様子を教えて下さるので、とても嬉しく思います。
- ・お迎えの時に担任の先生だとその日の子どもの様子を詳しく話してくれるのが良かったです。
- ・毎日、園での様子を教えてもらえるのはすごく嬉しいです。気に入っている歌の歌詞等のコピーをもらえたのも嬉しかったです。
- ・毎日、担任の先生に会うと様子を色々教えてくれるので、よく見てくれていると安心します。
- ・日中の様子の中から小さな成長や新たな言動を教えて頂ける事。多くの時間を園で過ごしているのに、目に見える成長も心の成長も気づくのが遅くなる時もありますが、いつも、とても良く見てくださり、教えてくださるので、とても嬉しく思います。
- ・いつも丁寧にできたことや頑張っていることを教えてくださり、とても嬉しいです。
- ・子どもの頑張っていた事を小さな事でも教えて頂いて嬉しいです。その出来事を子どもに「〇〇先生が言ってたよ〜！」と伝えると本人もとても嬉しそうなので。

- ・いつも子どもが素敵な行動をしたりすると、お迎えの際に伝えてくださるので、とても嬉しかったことがあります。

◇子どもの名前、職員の挨拶、対応

- ・園内がいつもきれいで、挨拶もきちんとしてくれる。
- ・子どものクラスだけでなく他のクラスの先生も子どもの名前を知ってくれていて、皆さん「〇〇ちゃん」と呼んでくれる事。
- ・入園初日から、名前を呼んでくれた事。上の子の時もそうで、嬉しかったです。
- ・どの先生も（担任以外も）名前を覚えて声をかけてくれること。
- ・他クラスの先生が子どもの名前を知ってくれていて、話しかけてくれている姿があった。
- ・担任の先生以外の先生も優しく子どもに声をかけてくれる点。
- ・クラス担任でない先生も、子どもの名前を呼んでくれたり、見ていて教えてくださったりして、園全体で見守ってくださっているんだなと嬉しくなります。
- ・クラスの先生以外の先生方も、子どもの名前を覚えていてくれて、名前を呼び話しかけてくれて、とても嬉しかったです。
- ・クラス担任以外の先生も、子どもの名前を覚えて呼びかけてくれたり、子どもの様子を覚えていてお話を聞かせてくれること。また「お仕事大変ですね」「下の子のお世話、どうですか？」など、保護者のことを気遣う声掛けをしていただいたこと。子どもと離れていることに若干の罪悪感のある中、子どもに対して働いていることを肯定的に話して頂けるのもとても嬉しいです。
- ・担任ではない先生も子どもの名前や様子を把握してくださっていること、とてもありがたいです。
- ・今まで知らなかった先生が娘の事を良く知っていて話しかけてきてくださった事。
- ・全ての先生方が常に挨拶して下さること。お迎えの時に子どもの日中の様子を教えて頂けること。お友達とのトラブル以外は何も教えてもらえない園（市内）もあるそうで。
- ・職員の皆さんが「〇〇ちゃん」と名前を覚えてくださっていた時に、とても嬉しい気持ちになりました。
- ・担任ではない先生方が廊下ですれ違う際などに「今日はこんなことがあった」「こんなことができるようになった」と、子どもの様子を楽しそうに報告してくださるので、園全体が子どもを良く見ていてくださることを実感し、嬉しく思います。
- ・先生方がみなさん子どもの名前を覚えていてくれる事。
- ・違うクラスの先生や、これまで頂いたことのない先生も「〇〇ちゃん～」と名前で話しかけてくださること。
- ・大半の先生が、子どもだけでなく親の顔と名前を覚えていて声をかけてくださる事。また、子どもの事をよく見ていてくださり、良い部分を教えてくださる事（やらかした時も教えてほしいです）。
- ・先生方が、きちんと挨拶してくださる事。子どもの名前を呼んでもらえると、園に受け入れてもらえたと感じ、安心します。
- ・多くの先生方が、子ども達の名前はもちろん、どの子の保護者なのかも覚えていてくれること。また、引き渡しの時だけでなく、廊下で挨拶をした時でも子どもの様子や頑張っていたこと、気づいたことを足を止めて伝えてくれる先生が多いこと。嬉しく、安心です！

- ・朝、先生方に「いってらっしゃい！」と元気に声掛けして頂き、いつも元気を頂いています！
- ・職員の皆さんはいつも笑顔で対応して下さるので嬉しいです（子どもも安心できるようです）。
- ・いつもちょっとした事でも一緒に喜んでくれたり、大きいリアクションで驚いてくれたり、子どもにとっても親にとってもとてもうれしく自信につながっています。ありがとうございます。
- ・園長先生をはじめとする先生方の対応や挨拶がとても気持ちよく、安心して子どもを預けられています。これからもよろしくお願い致します。
- ・卒園児の上の子がたまに行く時にも保育士の先生方が声をかけてくださること等、たくさん嬉しい気持ちを頂いています。
- ・自分の職場で不要になったコピー用紙を園に持ち込んだ時、すべての先生に話が通っていてスムーズに引き渡せて良かったです。
- ・いつも子どもが失くした持参のおもちゃを探して頂き、ありがとうございます。

◇保育内容

- ・以前、上の子を連れて下の子のクラスに行った時、ちょうど絵本の読み聞かせをする所だったのですが、上の子に本の読み手を任せてもらえた事。たどたどしくしか読めない時だったのですが、聞いてくれ、先生も見守ってくれ、とても心温まりました。ルチーン外の事を柔軟に対応してくれた先生、ありがとうございました。

◇健康

- ・身体測定。毎月1回、測定して頂くのは成長もわかり助かります。
- ・指の爪が少し割れていた事に気付いて頂き、切って頂きました。些細な事まで気に留めて頂き、いつも助かっています。
- ・トイレトレーニングで、保育園での様子をこまかく書いてくれていてとても嬉しかったです。先生方のご協力、本当に感謝しています。
- ・トイレトレーニングのお話をして頂いたこと。
- ・体調が優れず、その日の活動が散歩になっていた時に、体調を考慮し、バギーで柔軟に対応して下さる事。
- ・朝にたとえば「鼻水が気になる」と、お迎えの時に一日の様子をきちんと見ててくださることには大変感謝しております。
- ・怪我等をした時のシチュエーションを細かいところまで教えて頂けてとても嬉しかったです。
- ・嘔吐時などに、ほとんどの先生方が素早く集まり、対応して頂いたことに驚きつつ、感激しました。

◇保護者支援

- ・初めての育児と仕事で、どうしてもバランスが仕事に傾いてしまう時がありました。そんな時に先生から子どもの立場を尊重した気遣いをしてもらい、母として気付かされることが多くありました。嬉しかったというより感謝です。
- ・未熟な新米ママの私にも優しく声をかけて頂き、アドバイスして下さること（特に体調が悪い時など、支えて頂きました。ありがとうございました）。

- ・子どもが毎朝「ママお仕事頑張ってる」と言ってくれます。先生方が私が頑張っているのを伝えてくださっているお蔭だと思っています。
 - ・子どもだけでなく、親も頑張りを認めて頂けると嬉しいものです。面談の時等、とてもうれしくて涙が出そうになってしまいました。ありがとうございます。
 - ・日中、子どもをしっかり見て頂き、母として仕事もさせて頂き、感謝しています！私が体調を悪くした時、「無理なさらないように、お大事に」と声をかけて頂いた際は、心もケアして頂いたようで嬉しく思いました。
 - ・親としてはつい「～ができない」「まだ～しない」と、気付かない内に子どもに対して否定的になってしまうのですが、その都度「そんなことない」「～がとても上手」と、いいところをいっぱい挙げて頂けるのが嬉しかったです。子どもの良い所をほめて、伸ばしていこう、と思える瞬間でした。
 - ・子どもとも親密に対応して頂き、親の私にも子どもとの関係に道を開いて頂き、嬉しく思っています。今まで通りの所、少し変えていった方がいい所がわかってきて、楽に過ごせるようになりました。
-
- ・運動会が終わった後、相談に乗ってもらった事。
 - ・保育参加後の個別面談。日頃あまりお話ができないので、先生と子どもの事についてご相談ができて嬉しかったです。
 - ・父母で保育参加させていただけたこと。子どもの希望もあり、私も絶対にいい経験になると思ったので良かったです。
 - ・個別面談（いっしょにいっぱ）で、子どもに対する思い、葛藤などじっくりと聴いて頂き、なかなか子どもと関わる時間がとれない自分へのイライラなどがすーっと楽になりました。
-
- ・クラスの先生方からのなにげない一言…。あったのですが、具体的には忘れてしまいました。
 - ・気持ちの Up Down や甘えが強い時など、園での様子がちょっとおかしい事も、きちんと教えてくれて対応して頂ける事には本当に感謝しています。
 - ・子どもの事だけでなく、保護者の事についても、話を聞いて頂いたり、色々とアドバイスをして頂いたりする事です。普段、家で育てて、仕事へ行って、帰って…と、なかなかそれ以外の場所でのコミュニケーションが不足してくるので、ママとしては子育てや、他にも色々とお話をする機会があるのはホッとするとともにです。
 - ・子どもの事で悩んだ時に、親身になって聞いてくださった時。
 - ・子育てに対し困っている事に対し、アドバイスをもらえた事。
 - ・個々に合ったアドバイスを聞けること。何かしら良いこと、悪いことも聞けること。
 - ・子どもの事で心配な事など相談すると、親身になって応えてくださり助かっています。
 - ・いつも、子どもの将来を考えて、相談にのってくれること。
 - ・子どもや親の困っていること、悩んでいることを察して一緒に考え親身になってアドバイスをくださったこと。
 - ・育児の事、子どもの体調の事で色々相談し、たくさんのアドバイスをして頂いた事が嬉しかったです。

- ・心配している事を、いつも親身になって聞いてくださったり、「こうしてみましようか！」と提案して下さったりと、クラスにはたくさんの園児がいるのに一人一人をととても大切にしてくださっていることを実感します。
- ・小学生のきょうだいの都合で、保育園の迎えが少し遅くなることがあったが、その時、在園児だけでなく心配して下さり、迎え時間を考慮して下さった事は私の心にも余裕ができて嬉しかったです。
- ・最近、イヤイヤ期の娘で、朝のお着替えを嫌がるという話を担当の先生に話したところ「園でやりますから、いいですよ」と言って下さり、心の負担がふっと軽くなりました。ありがとうございます。
- ・親が突然病気になった時、困った時、夕食などをすぐ提供できるように対応してくれた事。子どもが多少熱があっても病後児保育で預かってくれた事。
- ・親の体調が悪かった時に、園長先生が親身になってくれた。他の先生方も、子どもの心のケアをしてくれた。
- ・親の体調の件で「何かできる事があれば言ってください」と言われて、心強かったです。
- ・熱が出てお迎えに行った時に、シーツなど荷造りを手伝ってもらえたこと。
- ・布団のシーツをつけて頂いたこと。
- ・朝パパの送りで、髪の毛を結んであげられない時に、先生に可愛く結わいてもらえている事を、子どもがいつも嬉しそうに話してくれます。

◇食育

- ・家でプランターで人参を育てていて「保育園に持っていきたい」とお願いしたところ快諾して頂きました。どんぐり組みんなで抜いて、洗って、食べたという写真入りの報告が壁に貼ってありました。お忙しい中、そこまで対応して頂き、とても嬉しかったです。給食室の皆様も、ありがとうございます。
- ・帰り際に、給食先生とすれ違うと「今日の給食どうだった？」と子どもに声をかけてくれます。そのやりとりに娘は嬉しそうで、苦手な物も少し頑張って食べてみるようになったと思います。

◇地域子育て支援

- ・病後児保育。本当に助かっています。両親（祖父母）も仕事があり、自由に休みがとれないため、同じ建物、いつも使っているもの（布団等）で過ごせるので他に行くよりは安心できていると思います（まだまだ難しいですが）。
- ・病後児保育の時、（慣れないので）担任の先生を配慮してくださいました。

◇その他

- ・よく忘れ物をしてしまいますが、いつも笑顔で対応頂き、ありがとうございます。
- ・担任ではない先生にもきちんと情報共有がされていた事。
- ・下の子をお迎えと一緒に連れて行くと気にかけてくれて嬉しかったデス。
- ・普段から色々感謝してます。
- ・誕生日に写真付きのメッセージカードをプレゼントしてもらえた事が良かったです。

その他自由記述

- ◇日頃、熱心に保育をして頂きありがとうございます。毎日、安心して預けられるのが本当に嬉しいです。今後も、よろしくお願い致します。
- ◇教育プログラム等、整備頂き大変ありがたく思っております。
- ◇毎日、楽しそうに園に行く娘を見て、保育園、担当の先生方に日々感謝しております。毎日ファイルの中の先生のコメントを見るのを楽しみにしております！！
- ◇人見知りが激しかった子どもが、保育園に通い出してから少しずつ治りお友達と仲良く遊ぶ姿を見て安心しました。いつもありがとうございます。
- ◇いつも楽しく通わせて頂き、ありがとうございます。おかげで安心して仕事に復帰できました。これからはご迷惑をおかけする点もあると思いますが、よろしくお願い致します。
- ◇いつも笑顔で子どもの事を見てくださっている先生方に感謝と尊敬の思いでいっぱいです。本当にありがとうございます。あと3年間、親子で園生活楽しみます。
- ◇いつも有難うございます。娘が明るく、笑顔で日々過ごせているのも園のおかげだと思っています。これからは宜しく申し上げます。
- ◇いつも子どもたちの成長をととても良く見てくださり、伸ばしてくださり、感謝しています。全幅の信頼で預けることができることをいつも幸せに感じています。これからはよろしく申し上げます。
- ◇面談や懇談会などほどよくあり安心します。このまま変わらず安心して預けられる場所であってほしいと思います。
- ◇いつも子ども達をしっかりと見て頂きありがとうございます。先生方には感謝でいっぱいです。
- ◇朝の休み（欠席）の電話対応もいつも丁寧でほっとします。玄関前の花壇や季節の置物など、こまやかな心遣いがいつも癒されます。たくさんの先生方、ボランティアの方などに支えられ、毎日安心して子どもをお願いできることに、ただただ感謝です！
- ◇いつでも気軽に相談したりお話できる園の先生方にありがたく思っています。
- ◇園での生活も残りわずかですが、よろしくお願い致します。
- ◇あと少しですがよろしくお願い致します。いつもありがとうございます。
- ◇先生方がそれぞれ子どもの良い面も大変な面もしっかり見て頂けて4年間安心して預ける事ができました。
- ◇卒園間近となり改めて、入園からの5年間に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ◇6年保育して頂きました。身長も入園時の2倍を超え、感慨深いです。あゆのこの卒園生として、しっかりと育てて参ります。本当にありがとうございました。
- ◇6年間本当にお世話になりました。先生方がいつも笑顔で迎えてくださり、子どもも私も安心して通うことができたと思います。朝早くから夜遅くまで大変かと思いますが、働くママやパパの大きな支えの場として、これからはあり続けて下さい。
- ◇きょうだいで8年間、あゆのこ保育園にお世話になりました。ありがとうございました。
- ◇保育園が助けてくれているおかげで何とか頑張っています。他にサポートがなかなかない中、希望の光です！！
- ◇入口のロックも直して頂き、特に（心配等）感じません。

- ◇ありがとうございます会の観賞システムなど、毎年改善されていてすごいな、と思います。
- ◇今年こそ、保育参加に来たいと思っております。
- ◇いつも親切で感謝しています。
- ◇いつもありがとうございます。
- ◇いつもあたたかく見守ってくださり、ありがとうございます。
- ◇いつもありがとうございます。また来年度も、よろしくお願いします。
- ◇このままの活動、取組で十分です。改善点はないです。
- ◇満足しています！！
- ◇私が入園したいぐらいです。

新年度のクラスの保育等について、不安な点、お知りになりたい内容

◇担当保育士

- ・(進級で)一緒に持ち上がる先生はいらっしゃるのでしょうか？息子が非常に環境の変化に弱いので、いらっしゃると嬉しいです。
- ・新年度になりクラスが変わると、担任の先生も変わるのでしょうか？
- ・新年度も〇〇組の先生方に見て頂けると、とても安心して嬉しく思います。

◇準備等

- ・さくらんぼ組から進級すると、身辺自立が始まると思いますが、家では何をどれくらい教えたらいでしょうか？
- ・運動会等、保護者が準備するものは、ありますか(行事)？
- ・新年度のクラスで必要になる持ち物など、早目に教えて頂きたいです。
- ・新しく準備する物品など
- ・りんご組さんでは寒い日などは、靴下などはどうするのですか？
- ・2Fの保育室になり、今までの準備(朝)が変わること。
- ・年長で必要となるもの メロディオン？
- ・小学生になるにあたって、家庭でどのくらいの学習(足し算まで、など)を教えた方がいいのか。
- ・小学校入学に向けて、小学校での生活の話など可能な限り保護者・園児に教えて頂けると助かります。厚木の小学校事情が全くわかっていないので…。

◇保育内容

- ・保育内容がどう変わっていくのか(前学年から)知りたい。
- ・どんぐり組からの1日の流れを知りたいです。
- ・保育参加して大丈夫な時期になったら、お知らせください。
- ・小学校前の学年なので、就学にあたりどのように過ごすのか、何か準備はするのか、お昼寝に付いて等知りたいです。

- ・よく年長さんになるとお泊り保育があると聞きますが、ありますか？また、お昼寝はいつからなくなるのでしょうか？

◇保育士の人数

- ・どんぐり組になると、クラス人数は増える一方で、担任の先生の人数が少なくなるので、それぞれの子ども達に目が行き届くのかどうか。
- ・どんぐり組。担任の先生がぐっと少なくなるので、子ども達とどんな風に関わり、保育されていくのか知りたいです。
- ・クラスの人数に対して、先生が減ると、少し心配な事があります。実際に始まってしまえば「大丈夫だったなー」と思える気がするのですが、先生方も目が届かないことがあるのかも…と思うと、乱暴になってきたところなので心配です。
- ・みかんになると担任の先生がお一人になる一方、子どもの数が増えるので心配でした。しかし、いつもサポートに何人かの先生が入っていらっしゃるのをみて、安心しました。
- ・担任が一人になると大変なのではないか、という事。

◇子どもの様子

- ・子どもに変わった事があれば教えて頂きたいです。
- ・毎年4月は不安定になるので心配です。
- ・より活発になったり、はじめましての子がいたりするので、お友達を傷つけてしまわないか（クラスの保育というよりは、家での過ごし方を見て心配になりました）。
- ・年長さんのクラスは子ども達に任せる事が多くなるかと思います。〇〇は自分の気持ちを言えず、行動できない所があり、少し不安です。言い合ったり喧嘩になれば先生方は気付いてくださると思うのですが、一見うまくやっているように見えますが言えない事があるようです。
- ・自分の気持ち（嬉しい、良いこと以外。嫌なことをされた、悲しい気分になった時など）をお友達に伝えられているか？気になっています。相手に何か言われたり、されたりしても、黙っているなーと、見ていて思う事があります。言いたいことが上手く、とっさに言葉に出せなくて、ためこんでしまっていないか？少し心配です。「保育園行きたくないなー」とか「〇〇ちゃん苦手、こわい」とか言う時があります。
- ・本人は文字に興味が無く、読んだり書いたりできないのですが、日常生活の面で大丈夫なのかどうか。

◇その他

- ・クラスが進級するタイミング（荷物の移動など）。
- ・特にありません。新年度もよろしくお願いします。
- ・特に心配なことはありません。セカンドステップが始まるので楽しみにしています。
- ・就学する年なので、期待と不安でいっぱいです。
- ・小学校に入って、先生方の話を落ち着いて聞いて来られるのか心配です。

【☆ 保育内容（活動・取組み等）で改善してほしいこと ☆】

◆活動内容等

- ・できる範囲で良いので、さくらんぼ組でも子どもの作品を残して欲しいです。思い出にもなるので…
- ・少しだけでもいいのでワークブック等で勉強をして欲しいです（年長組）。
- ・お迎え時間と園庭の片づけ時間が同時だと、自分の子どもが片づけをあまりせずに帰ってきてしまうのがまわりのお友達に申し訳なく感じてしまいます。
- ・夏のプールの時間が短い事。最初から最後までが 20 分程と聞いた事があって…。休憩はもちろん必要だが、更衣や準備をしてたった 20 分…と思ってしまった。子どもも楽しみにしている…。
- ・もう少し遠い所に散歩に行く日があればいいなと思います。
- ・改善ではないのですが、園でやって頂いている事を家庭でも同様に取組めるよう（努力）、情報を頂けるとありがたいです（食事の食べ方、こんな運動をしています、好きな遊びはこれです etc）。いつも凶々しくお迎えの時に情報収集させて頂いております。
- ・生活記録が 3 歳で無くなってしまうのが残念です。もっと簡易的なものでも構わないので、毎日の連絡帳のようなものがあると良いと思います。
- ・科学する力をベースにしつつ、創造性を向上する取組や歴史に触れる取組に期待しています（お手伝いできることがあれば幸いです）。

◆送迎時の受け入れ、引き渡し、保育士の対応等

- ・子どものいいところをもっと教えて欲しいです。そして一緒に伸ばしていきたいです。
- ・送迎時、無表情の先生がいらっしゃいます。保護者として、あまり良い気分はしません。
- ・朝の先生に伝えた内容が、帰りの先生に伝わっていない事がありました。お友達関係の事だったので少し不安に思いました。また、家でどのように声かけをすれば良いかなど相談させて頂きたいです。
- ・伝達事項が職員間で伝わっていない事がある（病院などで遅刻するなどの伝達をしても伝わっていない事がある）。
- ・迎えの際に「変わらずでした」の一言だけで終わってしまうとさびしく感じます。子どもが何に関心をもったか、今日は誰とどんな遊びをするのが楽しそうだったか、先生にどんな面白い話をしたか一言だけでも頂けると毎日の励みになり、また帰ってから子どもとの会話が広がります。
- ・園庭での朝の受入れの時（担任不在時）、どの先生のところに行けば良いかわかりずらいです。
- ・クラスの入り口ドア付近での子どもの引き受け、渡しはできればやめていただきたいです。通りにくくて困っています。
- ・ホワイトボード、掲示物の確認不足であることは重々承知していますが…大事なことは口頭でも伝えてもらえたらと思うことが何度かありました。
- ・朝早く行くと先生が少ないので預けるのに少々不安です。
- ・新しい（？）先生がなかなか子どもの名前を覚えてくれないのは、不安です。

◆保育室

- ・先生の目が行き届かない死角（押入れ下）などでの園児同士での取り合いの怪我。
- ・提出物のポストをクラスの出入り口周辺に置いて欲しい。いつもクラスの奥に戻って入れているため。
- ・お昼寝の部屋の天井に、スピーカーや扇風機が設置されておりますが、地震の時に落下しないよう、点検等頂けますと助かります。

◆持参の取組

- ・取り組み自体は改善して欲しいということではありませんが、持って行きたい物があっても、取られてしまったり、隠されてしまったりするので、車の中に置いていったりします。持って行ける子といけない子がいる気がします。
- ・自分が遊びたいおもちゃではなく、お友達が交換してくれるおもちゃを選んでいた時は、これでいいのかな？と感じました。
- ・昨年度までは気にならなかったのですが、今年度「たまごっちを持っていきたい」と言われ、「それはゲームだから、持って行かないでお家で遊んで」と言ったところ、お友達が持ってきている…と言われ困ってしまいました。みんなで貸し借りを学ぶならいいと思うのですが、ゲームだし…と。結局、持って行きませんでした。ある程度目安があるといいのかな？と感じました。
- ・お友達が持っているから自分も買って、と言われると、うーんと思ってしまう。
- ・好きな物を持って来て良いと言っていて、途中で禁止となったが、その事に付いて一部の人しか聞いていない状況があったが、全員に周知していないのはどうかと…
- ・お気に入りの一つを持って行けるのは、どんぐり組以上だと思いますが、上のクラスにきょうだいがいたり、クラスのお友達が玩具等を持って来ていると本人も持って行けると思っているので大変。玩具は絶対に持って来てはいけないと決めて頂かないと、その決まりも甘くなってきているように思います。
- ・かりん組になったら、みんなでまとまって遊べる様になるし、持参の取組はいらぬ様に感じます（遊び内容の差を感じた）。

◆門

- ・お迎えの時にいつも門の外で何人かの親子がいるのですが、道路を少しふさぐ形で通行の邪魔になっています。お話をしたいのなら門の中でするようにして欲しいです。園の方から注意して頂けると助かります。
- ・門から外に出る際、ボタンの位置が高く、子どもを抱っこして荷物を持っての状態だと結構辛いです。また、ボタンを押したままの状態扉を開けなければならず、より辛いです。
- ・雨の日の外玄関。傘を差してバッグ持って、子ども抱っこして…かなり大変…。傘が通れない。
- ・大雨の時、入り口の門扉の所が水たまりになっていた。
- ・門の暗証番号の所が、押す部分がきれいになっていて、番号が分かっちゃうのではないかと。
- ・大丈夫だとは思いますが、扉のパスワードの番号が汚れていて推測されてしまう可能性はあるかも？
- ・ドアのセキュリティが暗証番号を押しても開かない事がある、故障が心配。
- ・入り口のドア（キーパッドの所）。

- ・門扉の開閉の調子が悪い時があります。暗証番号を押しても反応しないことがあります。
- ・門の暗証番号を押しても開かないときがあります。
- ・門が簡単に入れるので出入りの多い時間は先生が立つ等、対策をした方が良くと思う（他園では男性の方や園長がいる所が多い）。
- ・外門の入退セキュリティー。設備の不備よりも、職員、保護者両方の意識を高めることが必要と思う。次に入る人のためにドアを開けて（押さえて）待つ、など親切でやっているのだろうが、オートロック錠の意味がない。実際に、開け方が(番号が)わからない人のために確認もせず開けてあげる場面も見る。伴連れをしないよう徹底が必要。呼びかけて欲しい。
- ・保育園のセキュリティー門を出ると、子ども達がすぐ飛び出してしまう為、よく母親が注意しているシーンがあるので、何か道路へ直接飛び出さない方法があるといいのですが…（以前、赤いライン etc がありました）。
- ・いつもながら…門のロックが開いている事がよくあるので気になります。
- ・園の入り口の鍵がやはりきちんとかかってないことがある。
- ・門の鍵がカチッとなっていない時がたまにあります。
- ・たまに門が開いている事があります。
- ・出入り口の排水溝と畑が、子どもには魅力的で、毎日登ったり覗いたりして、防ぎきれません…危ないのでやめて、と言っても楽しさが勝ってしまって困ってます。他の方にも迷惑かけてしまったりするので、悩んでしまいます。

◆駐車場・駐輪場

- ・朝夕の送迎時の駐車場混雑が困っています。はみ出して停める車が多く、近隣の会社の方にも迷惑がられているようで、すれ違い時も少し緊張します。また、早い時間のお迎えの車は、立ち話などで駐車時間が長く、なかなか停められず困っています（16：30～17：00）。
- ・園前の駐車場が有るため道路が狭くなる事がある（特に朝、危険）。朝は使用禁止にしても良いのでは？
- ・駐車スペースで立ち話や遊んでいる子がいると、駐車する際に危険を感じる。
- ・駐車場から門までが一番緊張します。
- ・園前に車を停める人で、むりやり停めて道路にはみ出しているのは、どうかと思います。
- ・第一駐車場の真ん中に停められているので 2 台停められなかったり、道の真ん中に車を停めてご家族が出てくるのを待たれたりとマナーが少し乱れてきているように感じます。保護者のモラルや思いやりの問題かとは思いますが、再度、意識付けをお願いしたいです。
- ・夕方のお迎えの時間、駐車場がいっぱいになり、渋滞が発生することがあり、特に懇談会時ですが、歩行者もあり、ちょっと危ないなと思うことがあります。良い方法はないかな、と思うのですが…
- ・駐車場の狭さ。ワンボックスの車に囲まれると、止めたり出したりするときに苦勞します。もう少し、真ん中の通路の幅が広くなるといいのですが…。
- ・駐車場について、軽専用のスペースに普通車を止めているケースがあり、出入りしにくい時があったり、実際に曲がりきれず駐車場に入れなかった事もあります。「軽専用」という意識が薄れているような感じがします。
- ・駐車場出口が車が来ているか見えない時があるのでミラーがあると良いと思います。

- ・特に懇談会の日には、園の駐車場が混みあい道が狭く、一般の車も通るのでこの前の様に見まわりや誘導をできたら、引き続きお願いしたいです。
- ・駐車場について。遅い時間（外が暗くなってきた時間）に迎えに行った際、駐車場が暗く線が見えず、どこに停めて良いのかわかりずらいです。改善して頂けると助かります。
- ・お迎えの時、駐車場に車を停めてから保育園へ行くのですが、駐車場が少し暗くて駐車しづらいなと思いました。大雨の時は視界が悪くなる為、他の車にぶつけられそうになりました。駐車場をもう少し明るくして頂きたいです。
- ・駐車場の外灯の設置。
- ・駐車場にライトのようなものが付いていると良いと思います。先日、車がぶつけられたという話もあり、夜（特に冬）は見にくく車がたくさん停まっていると停めにくいです。防犯面でもライトがあると安心です。
- ・（大変難しいとは思っているので、あくまで希望ですが）第2駐車場に夕方以降、照明があるとより嬉しいです。職員用の駐車スペースを分かるように区切って頂き、とても分かりやすく助かります。
- ・以前よりは良くなったのですが、やはり駐車場が暗いこと。（でもフットサルコートができたことで安心感が増しました）。
- ・時間帯によってだと思いますが、駐輪スペースがいっぱいで自転車を置けない事がありました。もう少し広くしてもらえたら嬉しいなと思います。
- ・園前の交通量が増えているように思われます（横断歩道はつけられないのでしょうか）。
- ・駐車場を舗装してもらえると良いです。

◆フットサル関連

- ・フットサル場利用の車が、路上に駐車していたり、その子どもが飛び出してきたりでヒヤリとする場面が多くあります。（あゆのこ保育園には直接関係ないので、本当に危ないと思う時はフットサル場の方に伝えようとは思っています。状況の共有まで、です）。
- ・隣にフットサル場が出来たことで路駐が多かったり、フットサルに来た車が普通に園の駐車場に停めているのを見た事があります。混んでいる時間にどうなのかな？と…
- ・お隣のフットサルが行われている時に、園前にフットサルの方が停めていることがあり、困るなあと思いました。
- ・隣のフットサルの方が、保育園の駐車場を使っている。保育園関係者とわかる目印を利用したほうが良いのでは。
- ・細い道ですが、時折スピードを出して走る車や、フットサルに通う自転車 etc 事故が起きなければいいな…と思う事があります。
- ・たまたま日曜日に保育園前を通った際、園舎前の駐車場をはみ出し、数台の車が止まっていました。

◆玄関、廊下、階段

- ・朝夕の送迎時（特に朝）、玄関先が混雑し出入りしづらい時がある。
- ・玄関先のテーブルの上に花瓶や飾り付けをするのは季節を感じることができて良いと思います。ですが、子どもはどうしても手を伸ばしてしまいます。壊れにくいものなどにして欲しいです。
- ・廊下にも冷暖房を入れて欲しい。
- ・廊下。月曜日の朝、布団カバーを着けている人がいると、保育室の方へ行くのが大変。広がって止まっておしゃべりをされると、道が塞がれてしまう。
- ・2階へ行く階段のドア？2階から降りてきた時に、子どもの指が隙間に挟まってしまったことがあり、きつと同じように痛い思いをしている子がいると思うので。
- ・会談の両端の黒っぽい汚れが目立ち始めてきました。何かで取れたら？と思います。

◆健康・衛生

- ・流行性のウイルス等が特定の組で流行っている場合に限定して、夜間（夕方？）の保育室をできるだけ分けて頂けると安心しますが、そうはいつでも保育士さんの人数も限られると思うので、何か別の方策があるといいですが…。
- ・感染症の子が同じクラスに出たら、掲示板に出すだけでなく、直接教えるかメールで教えて頂けると助かります。
- ・園児皆に汲む麦茶のペットボトルに口をつけて飲んでいる子の姿を見かけました。先生は多分気づいていなかったと思うので、置く場所等、再考してみても？
- ・食事でのマナーなど。例えば、手が汚れると拭く所がないので机や服で拭く事があります。何か拭くものがあればな、と思います（タオルみたいな）。
- ・ケガをした時に痕に残らないような処置をしてほしい。
- ・子どもの手荒れが気になります。何度も洗わなければいけないと思いますので、脱脂力の弱い石鹸系の泡ポンプの検討もお願いします。
- ・お昼寝の時間をもう少し短くしてほしいです。

◆食事関連

- ・給食に魚が少ないので月に4回（週1回）くらいは出して欲しい。
- ・給食メニューの配付を少し早くして頂けると助かります。月初めに手元に無い時があるので。
- ・おやつのお牛乳。日本人には合わない、給食で出さなくなっている自治体もあります。幕内秀夫さんの本を読んでから、自宅では牛乳を全く買わず、子どもにも与えていませんが、保育園ではみんなと同じ事を楽しんでもらいたくて、いいかなとは思っています。
- ・以前のように給食人気メニューのレシピが欲しいです。
- ・献立表が文字小さすぎて読まなくなっていました。もう少し大きくしてほしいです。

◆行事等

- ・運動会でもう少しリレーなど競技を増やしてもらえたらありがたいです。
- ・遠足は機会があれば延期して頂けると子どもが喜びます。
- ・もし、可能であるならば小さいクラスも発表会的なものがあると親としては嬉しいですが、先生方はとても大変かと思います…。難しいですね…。
- ・今年も色々検討されているとは思いますが、前回の「みんなでありがとうの会」の時に、他の家族の方が「チケットが人数分ないので立ち見で…」とお姉さん一人が立見席に移動されていました。家族全員で一緒に楽しめればと感じました。
- ・ありがとうの会の時、廊下が保護者でごったがえし、どこで列を作ればいいのか等、わからなくなる。文化会館など借りることはできないのか。
- ・保護者参加型の行事がもう少しあると良いです。
- ・面談、授業参観は年に何日か選べるようにして希望者を集ってくれれば良いと思います。
- ・行事の予定（日程）は早目にお便り（紙）で頂けると嬉しいです。保育室内や外の掲示板などでは、確認するのが遅くなってしまうので…。
- ・3月下旬と言う懇談会の日程、早目にわかると大変ありがたいです。
- ・懇談会の時間を少しでも良いので増やして、(子どもの)ビデオを見せてもらいたい。
- ・懇談会について、きょうだい(2クラス)に参加するのに週2回以上仕事を休むことが厳しいので、違う週にあるといいなあ(乳児と幼児と違う週など)。

◆その他

- ・掲示されている写真や園の様子写真を販売して欲しいです。
- ・日頃の園での活動の写真を貼りだすだけではなく、販売して頂けると嬉しいです。
- ・普段の時、先生方だとすぐにわかるマークか名札をつけてもらえると助かります。あまり保育園に行く機会のない父親等が行ったとき、先生なのか保護者の方なのか区別がつかないようです。
- ・一時保育、もう少し予約が取りやすくなるとありがたいです。窓口受付が9:30になってしまったことも残念です。
- ・きょうだいの入園を優先考慮して頂けるとありがたいです。
- ・土曜保育申請を月でまとめて欲しい。お休みが続いた後等に、申請をし忘れてしまうことがあるため。
- ・緊急時、日祝に園と連絡がとれるように、順番で職員が保育園携帯等持つのはどうか？
- ・園の造り。避難時に表の門からしか出られないのでは？また、親が参加できる大きな行事の時に、収容人数に限りがあるので、成長を見て欲しいおじいちゃんやおばあちゃんを誘いにくいです。
- ・少しでも怪我があると、状況等を教えて頂きありがたいです。ただ、改善ということではありませんが、同じように自分の子ども達も友達に怪我をさせていることが、少なからずあると思うので、「されたとき」だけではなく「してしまったとき」にも必要に応じて教えて頂けると、よりありがたいです。相手のお子さんやお家の方にも一言謝れるというつながりにもなるかなど。つまり、いつも「いえいえ、うちこそ何かしらやっていると思うので!!」というくらい丁寧に対応して頂き、恐縮してしまっているのです。文句等ではありません。